第3回研究発表会	
日時:1998年5月17目(日)	
場所:東京大学教養学部12号館1212教室	
第3回研究発表会プログラム	
1	「神殿に見るアンデス形成期の諸地域の関係―建築に注目した編年から―」
	芝田幸一郎(東京大学大学院)
2	「北部マヤ低地の編年再考―古典期終末期/後古典期前期を中心に―」
	村上達也(東京大学大学院)
3	「建造物からみたテイワナク杜会の変化に関する試論」
	土井正樹(総合研究大学院大学博士課程)
4	「チョンゴヤッペの発掘から―特に鋼冶金について―」
	松本亮三・横山玲子・斉藤秀樹(東海大学)
5	「ペルー南部海岸、ピスコ谷における一般調査報告」
	馬瀬替光(京都市埋蔵文化財調査センター)